

日本共産党

京都の女性リーダー
日本共産党の現職
未来応援プランは
こちら!



ボランティヤ
新しいあなたも
歓迎!

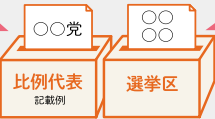
JCP京都青年サポーター LINE@



参議院選挙 投票方法 制度解説

個人名でも
投票できます。

政党名
で投票



候補者名
を記入

不在者投票の方法

全国どこに住んでいても
不在者投票をすることができます
投票日の翌日から市役所・区役所などで
期日前投票ができます。

総務省の
申請書サイト



JCP 京都 日本共産党 京都府委員会 2019年7月号
京都府京都市中京区丸太町新町角大炊町186
TEL.075-211-5371 FAX.075-241-3802
日本共産党は上記の見解を発表いたしました。

いっしょにつくろう
明日に希望がもてる日本

日本共産党

詳しくは...



8時間働けば
ふつうに暮らせる

- 最賃1500円(時給)に 中小企業の賃上げ支援を
- 京都の最低賃金882円 1000倍に
- 残業上限は月45時間に規制 7億→7000億

時給1500円はふつうの暮らしの最低条件

京都市内で若者がふつうの暮らしをするためには
時給1629円が必要(年収・約300万円/税・社会保険料込み)
京都総評による最低生計費調査より

マクロ経済スライド

年金減額制度やめて
減らない年金に

1 高所得者優遇の
保険料見直し

年収1000万円以上の方の保険料
上限の引き上げ 1兆円

2 200兆円の積立金の活用

株価つり上げに「運用」されている
積立金を計画的に活用

3 賃上げ、正社員増やし
保険料・加入者増

お金の心配なく学べる

- 大学・専門学校の授業料を半額に 1.29兆円
- 70万人に月3万円の給付奨学金 4200億円
- 奨学金は返済者も含めて無利子に 400億円

誰もが自分らしく
生きられる

- あらゆるハラスメントを禁止
- 同性婚を認め、性的指向や性自認による差別をやめる
- ジェンダー平等の推進。選択的夫婦別姓の実現

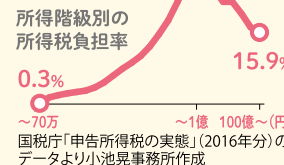
日本国憲法を
社会にいかす

- 自衛隊の海外での武力行使に道をひらいた安保法制は廃止
- 核兵器禁止条約に参加し、憲法9条をいかす平和外交

消費税に頼らない財源提案!

富裕層優遇の税制見直し
3.1兆円 28.8%

大企業に
中小企業並みの
税負担を求める
4兆円



法人税の
実質負担率

国稅庁資料より作成

大企業 10%
中小企業 18%



男らしさ
女らしさの
押しつけ

HOPE is
2019.7.4~21

毎日のくらしで困っていること、
政治が解決できるのかもしれない。
と考えてみた。

高すぎる学費
奨学金返済



長時間労働
休みがとれない

JCP
KYOTO

高すぎる学費 下げるとき

堀川朗子

(民青京都府委員長)

@DYLJ_KYOTO



趣味 映画鑑賞。休みの日には1日に3本観ることも

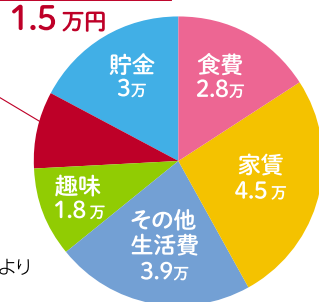
私は学費・奨学金やブラックな働き方の改善をめざすLDA-KYOTO(生きやすい京都をつくる全世代行動)の運動にとりくんできました。

私自身、学生の時に奨学金を利用して、働きだしてから毎月1万4千円を返済しています。月々の額面のお給料から引かれるもので一番大きいのが年金と奨学金でした。本当に重い負担です。

3人きょうだいなのですが、姉も奨学金を利用して大学を卒業し、兄も専門学校に進学していました。母が保育士、父は学校の非常勤講師でしたが、子どもの学費のためにトリプルワークで塾の講師などもしていました。

京都で集めた「学費のために週30時間アルバイトしている」という学生の声や、「1.5万円の奨学金返済をしながら食費は月3万円以内」という社会人の実態を、国や京都府、京都市に届けてきました。京都府の奨学金返済の支援制度がとられ、国も不十分ながら「給付制奨学金」をつくり「学費無償化」を言いはじめるなど変化をつくってきたいと思っていますが、そもそも、高すぎる学費を下げていくときがきていると思います。

奨学金返済



2017年LDA-KYOTO調査より
非正規労働者の月々の支出

長時間労働に まともな規制を

野口亜津子

(27歳)



趣味 ラテン音楽。鑑賞だけでなくダンスもします

「こんな働き方はおかしい!」「もっと遊ばせろ!」と叫んでいる人がいるということをもみんなに知らせたいという思いで仲間と「あそぼせろ! デモ」を主催してきました。

私は京都の和装関係の企業で働いていました。新人研修のビデオは丁稚奉公の人が商売で成功していくという話でした。減私奉公、自分が経営者と思って働けという考えで年々売り上げが減っていくのを働いている人の長時間労働で支えていました。

お店は午前10時から午後8時まで開けているのに、朝からの勤務が2人だけ。午後5時にどちらが残るかは2人で話しあって決めて(笑)という体制でした。イベントなどの対応で、午前3時に家を出て夜の8時半まで働くこともありました。さらに仕事のスキルアップのための試験勉強を通勤時間にしたりしていました。

それだけ働いても月給は額面で21万円、手取りは18万円ちょっと。残業代は毎日1時間分が固定でついているだけでした。「ついてこれない人は辞めてもいい」と言って新しい人をどんどん採用していくという会社でした。

こんな働き方ではとても文化的な暮らしはできないし、健康も壊してしまいます。



政府は「働き方改革」と言っていますが、まともな残業規制は進んでいません。政治の姿勢が変わることはとても大事だと思います。

憲法改定は 自分たちの問題

伊地知浩平

(大学4年生)



趣味 好きなYouTuberのイベントに行ったりします

京都市にたいして若者の個人情報勝手に自衛隊に提供するなと声をあげてきました。

戦時中は、地方自治体が徴兵の業務などで国の戦争に協力した。そのことへの反省から、戦後、京都市は戦争に協力する事務は行わないと宣言してきたんです。

ところが安倍首相は「自衛隊募集に協力的じゃない自治体がある」と圧力をかけ、「だから憲法を変えないといけない」と言いだした。京都市は国いいなりになって、**18歳・22歳の個人情報をわざわざ宛名シールにして自衛隊に提供すると決めました。**

そこで、Protect Our Privacy(京都市による自衛隊への個人情報提供に抗議する学生・高校生有志の会)を立ち上げ、個人情報の利用停止請求を行い、サウンドデモも主催しました。

参加してきた人の中には同級生が自衛隊に入ったという人もいました。人の役に立ちたい、災害支援がしたいと自衛隊員になる人も多いですが、実際には海外で戦争をする軍隊につくり変えられようとしています。憲法9条改定は自分たちにとっても身近な問題だと実感しました。

最終的に京都市は利用停止請求をした人だけを宛名シールから外しました。ほうっておいたらこれからも毎



京都市への個人情報利用停止請求

年、若者の個人情報が提供されることになるわけで、国のあり方自体を問うていくことが大事になっていると思います。

どんなセクシャリティを 持っても ふつうに暮らせる社会に

性的少数者の権利を守る東京レインボープライドに参加してきました。「性的マイノリティ」の人たちを指すわかりやすい言葉として「LGBT」がよく使われますが、SOGI(Sexual Orientation & Gender Identity/性的指向と性自認)という言葉もあります。「どんな人を好きになる(好きにならない)か、自分の性をどうとらえているか」という問題としてとらえれば、誰もが当事者です。

テレビなどの影響によって「ゲイらしさ」「トランスジェンダーらしさ」というイメージがつけられてきました。同じように「男性らしさ」「女性らしさ」というステレオタイプになじめない人が生きづらい世の中になってしまっているんじゃないかと思います。

日本国憲法は個人の尊厳、両性の平等、基本的人権を保障しています。**どんなセクシャリティを持っても、不当な差別を受けない。普通に不自由なく同じように生活できないといけないですよ。**

自民党の杉田水脈衆議院議員が「社会制度の問題じゃない」とはっきり言っていて、そこが今の与党政治家の問題であることが逆によくわかりました。選択的夫婦別姓、同性婚を認めることなどを、人権の問題としてとらえられる人に政治を担ってほしいですね。

